

授業科目名	保健社会学	担当教員	教授 神田 秀幸 他		
開講年次及び学期	4年 後期	必修・選択の別	選択		
開講形態	講義・討論	時間数	30	単位数	2
授業概要					
<p>人の健康にとって、社会における生活環境は疾病の発症や流行に重要な要素である。</p> <p>一方、健康問題を解決していくためには、社会環境として展開される健康対策や医療環境の整備などの社会からの実践アプローチが求められる。本科目では、社会と保健医療の関わりを様々な視点から取り上げ、人々の健康を維持・増進できる社会環境や集団的アプローチ法について学習することを目的としている。</p>					
G I O（一般目標）					
<p>日本は、産業構造の高度化、人口の高齢化、社会の複雑化など社会の成熟期を迎えたと考えられる。これに伴って、病気や死因の構造も変化し、人々が保健医療に期待することも変化してきた。再生医療や遺伝子工学の応用など先端的な課題から、健康づくりやプライマリケアの整備など幅広い課題まで多様な期待がある。本科目では、これらの課題に、保健医療従事者になる者として社会との関係から対策や改善策を考えられる思考を学習することを目的とする。</p>					
S B O（行動目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会と保健医療の関係を説明できる。 2. 社会における技術革新と健康について説明できる。 3. 災害時の保健医療行動が考察できる。 4. 生活習慣改善（禁煙等）のための保健指導の技法（行動変容技法等）を説明できる。 5. 職場における健康管理や環境管理について概説できる。 6. 職場における産業看護師、産業保健師の役割を説明できる。 7. 食生活と生活習慣病との関係や食品の機能性について説明できる。 8. 自然環境や生活環境による健康影響とその対策を説明することができる。 9. 生活習慣病や生活習慣と健康の関係について説明できる。 					
成績評価の方法					
レポート成績と講義への主体的な参加（質問や討論）により総合評価する。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>永田頌史 監修：チームで取り組む職場のメンタルヘルス。診断と治療社，東京，2011</p> <p>足達淑子 著：行動変容のための面接レッスン。医歯薬出版，東京，2008</p>					
オフィスアワー					
E-mail：kanpo2@med.shimane-u.ac.jp へ連絡して下さい。					

2019年度 看護学科4年「保健社会学」 授業日程表(案)

2019.8.9現在

回	月 日 (曜)	時間	授業内容	担当者
1	10月 1日 (火)	16:50-18:30	保健統計	久松
2	10月 8日 (火)	16:50-18:30	医療臨床と社会	佐藤
3	10月29日 (火)	16:50-18:30	保健医療と臨床医学	佐藤
4	11月 5日 (火)	16:50-18:30	予防医学と疫学研究 (1) : 概論	久松
5	11月12日 (火)	16:50-18:30	予防医学と疫学研究 (2) : 危険因子	久松
6	11月19日 (火)	16:50-18:30	予防医学と疫学研究 (3) : 循環器疾患	久松
7	11月26日 (火)	16:50-18:30	医療と法	谷口
8	12月 3日 (火)	16:50-18:30	医療安全管理	谷口
9	12月10日 (火)	16:50-18:30	疫学	久松
10	12月12日 (木)	16:50-18:30	スクリーニング	久松
11	12月17日 (火)	16:50-18:30	地域保健	谷口
12	12月19日 (木)	16:50-18:30	産業保健活動の実際	神田
13	12月24日 (火)	16:50-18:30	災害と保健医療	神田
14	1月 7日 (火)	16:50-18:30	精神保健	谷口
<p>備考</p> <p>講義室:N12講義室 講義日程:火曜日 16:50-18:30、12月12日(木)、12月19日(木) 16:50-18:30 も講義があります。</p>				